



大野一心

NO.33

令和5年10月27日（金） 文責：校長 諸熊 修一

読書週間が始まりました！

今年の読書週間は、10月27日（金）～11月9日（木）です。
そして、今年の標語は「私のペースで しおりは進む」です。

一冊の本との出会いを通じて、登場人物と自分自身を重ね合わせて、本の中の世界に夢中になった経験や、本の中のことに支えられた経験がある人は少なくないのではないのでしょうか。

私は、お風呂に浸（つ）かりながら読書をすることがあります。つい夢中になって読んでいると、のぼせあがってしまい、妻から叱られてしまうのですが、本を読む時間はホッとする一時でもあります。生徒の皆さんの中には、部活動もしなければならない、塾にも行かななければならない、家庭学習もしなければならない、家のお手伝いもしなければならない等々、しなければならないことが多すぎて、「読書する時間なんてありません」という人もいるかもしれません。

そういう人たちこそ、読書週間の期間の昼休みは図書室で本を手にとってみる、寝る前の10分間だけ本を開いてみるなど、ちょっとした時間を生み出して、本に親しんでみてはいかがでしょうか？



【図書室の貸し出し冊数】

	令和3年度	令和4年度	令和5年度
冊数	8,519冊	9,335冊	3,088冊

※ 令和5年度は9月1日現在

図書室の貸し出し冊数は、毎年右肩上がりで伸びてきています。今年度は、9月1日現在で3,088冊ですが、今後どのくらい貸し出し冊数が伸びるかとても楽しみです。



図書室は、岩波司書を中心にパセリの会（ボランティアの方々）や

国語科の先生方、そして図書委員会の皆さんのおかげで、とてもよく整備されています。

生徒の皆さん、ぜひ、この機会に一冊でも多く本を手にとって読んでみてください。新刊もたくさん準備されています。保護者の皆様も、お子様と一緒に秋の夜長に、テレビを消して読書に耽（ふけ）ってみてはいかがでしょうか。